



平成26年1月号

発行:旭川医科大学病院卒後臨床研修センター

センターの活動予定等

◆2月13日 研修医セミナー「PICC挿入シミュレーション研修」

◆2月下旬 卒後臨床研修センター通信2月号発行



母校の紹介 第19回 外科学講座 (消化器病態外科学分野)



旭川医科大学 外科学講座 消化器病態外科学分野(旧第2外科)は、2010年に移植医療を専門とする古川博之教授が就任し、肝移植を開始しています。現在は、腹腔鏡を駆使した消化器外科を発展させる一方、移植医療を積極的に推進しています。

診療は、「上部消化管」「下部消化管」「肝胆膵・移植」の3グループ体制である。

地理的特性から旭川市周辺に加え、道東・道北から広く患者を受け入れ、手術件数は年間約700例を施行しています。

特に「肝胆膵・移植」では、肝切除例は80例と全国有数の実績を誇り、生体肝移植も3例行っています。「下部消化管」では大腸がんを100例手術しており、クローン病や潰瘍性大腸炎など炎症性腸疾患も多いのが特徴です。「上部消化管」では、食道がん・胃がんの手術と胆石症を中心に行っています。近年は低侵襲な内視鏡手術の普及に力を注ぎ、消化管はもちろん、肝臓でもほとんどの手術を腹腔鏡補助下で行っており、今後はロボット手術(ダ・ヴィンチ)にも挑戦して行く予定です。

研修(特に後期)は、第1外科と第2外科の融合を計った全国で稀な研修システムであり、2つの外科が協力して、1人前の外科医を育てるため、その人の特性がいかせるよう配慮しながら、外科医に必要な全ての疾患・手術について十分な症例を経験できるよう計画しています。また、初心者でも早くから手術を開始できるよう指導も充実しており、すでに一部の後期研修医は第1外科、第2外科双方で研修を開始し、自ら執刀しており、日本外科学会専門医などの資格も最速で取得できる予定です。

【報告①】プログラム説明会を開催しました

1月21日(火)に臨床第2講義室で医学科第4~5学年を対象とした旭川医科大学病院医師臨床研修プログラム説明会を開催しました。今回の説明会には、50名の学生さんにご参加いただいたほか、吉田学長もお忙しい中駆けつけてくださいました。次回は例年実施している同窓



会と合同開催の懇談会においてプログラム説明を行う予定ですが、来年度は初期臨床研修制度の見直しが行われる年でもありますので、大きな変更がなされる場合は追加開催したいと考えています。また、研修プログラムに関するご質問等についても随時対応いたしますので、当センターまでお気軽にお問い合わせください。

【報告②】研修医セミナーを開催しました

1月16日(木)に「外来での発熱の診察」、1月30日(木)に「入院での発熱の診察」の講義(講師:救命救急センター松坂先生)をそれぞれ開催いたしました。

※次回の開催については下欄をご参照ください。



【お知らせ】研修医セミナーを開催します

2月13日(木)開催予定の研修医セミナー「PICC挿入シミュレーション研修」は、下記のとおり開催いたします。研修医を対象といたしておりますが、見学は可能ですので、興味のある学生さんは卒後臨床研修センターまでお問い合わせください。

「PICC挿入シミュレーション研修」

日時:平成26年2月13日(木) ①18:00~18:40 ②18:30~19:10

講師:五十嵐 浩太郎 先生(札幌心臓血管クリニック 麻酔科)

黒澤 温 先生(麻酔科蘇生科)

対象:初期研修医(①②とも3名まで)

場所:臨床シミュレーションセンター



【お問い合わせ先】 旭川医科大学病院 卒後臨床研修センター

〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1

TEL:0166-68-2198 FAX:0166-68-2199

E-mail: sotsugo@jimu.asahikawa-med.ac.jp

http://www.jimu.asahikawa-med.ac.jp/shomu/sotsugo/

※ホームページもご覧ください